

令和5年度

教育委員会定例会  
(2月)

令和6年2月19日(月)

鹿屋市教育委員会

# 会議日程

日時 令和6年2月19日（月） 午後3時  
場所 教育長室

## 1 開会

## 2 前回議事録の承認

## 3 教育長及び委員の報告

## 4 議事

- (1) 議案第15号 令和5年度鹿屋市一般会計補正予算（第13号）について (P2)
- (2) 議案第16号 令和6年度鹿屋市一般会計当初予算について (P7)

## 5 報告

- (1) 鹿屋女子高総合選択制「アプリ開発」成果発表会の実施について (P10)
- (2) 国立台北教育大学教育実習（実績報告）及び  
かのやこどもPR大使台湾派遣について (P11)
- (3) 看護専門学校生の接遇マナー教育について (P13)
- (4) 第66回卒業式の実施について (P14)
- (5) 鹿屋市美術展について (P15)
- (6) 中央公民館等市民講座について (P16)

## 6 動議の討論等

## 7 その他

## 8 閉会

議案第15号

令和5年度鹿屋市一般会計補正予算（第13号）について

鹿屋市教育委員会の行政組織等に関する規則（平成18年鹿屋市教育委員会規則第2号）第10条の規定に基づき、別紙のとおり会議に付議する。

令和6年2月19日提出

鹿屋市教育委員会  
教育長 中野 健作

（別 紙）

（提案理由）

令和5年度鹿屋市一般会計補正予算（第13号）のうち教育委員会の所管に係る分について、議会に提出したいので、本案を提出するものである。

## 令和5年度3月補正予算の概要

### 【教育総務課】

歳 出	歳 入
<b>1 小学校施設大規模改造事業</b>	
<b>補正額 57,074 千円</b>	
(1) 補正理由 国（文部科学省）の追加交付に伴う事業実施のための増額補正及び入札執行残額等の減額補正  (2) 内容 増額：東原小学校屋内運動場長寿命化改良工事 176,474 千円 減額：寿小学校校舎外8校の建築工事等の入札執行残 ▲119,400 千円	<b>1 小学校費補助金 補正額 20,924 千円</b> (1) 補正理由 国（文部科学省）からの追加交付決定があったこと等による増額補正  <b>2 小学校債 補正額 33,500 千円</b> (1) 補正理由 国（文部科学省）からの追加交付決定があったこと等による増額補正
<b>2 中学校施設大規模改造事業</b>	
<b>補正額 ▲ 25,220 千円</b>	
(1) 補正理由 入札執行残額の減額補正  (2) 内容 上小原中学校及び吾平中学校の大規模改造に係る設計委託費や電気工事費等の入札執行残額の減額	<b>3 中学校費補助金 補正額 1,129 千円</b> (1) 補正理由 国（文部科学省）からの交付見込額が増額になったこと等による増額補正  <b>4 中学校債 補正額 ▲ 32,700 千円</b> (1) 補正理由 中学校施設大規模改造事業において、入札結果による補助対象経費減に伴う減額補正
<b>3 公立学校施設現年発生単独災害復旧事業</b>	
<b>補正額 ▲ 3,092 千円</b>	
(1) 補正理由 今後、執行見込みがないため減額補正  (2) 内容 災害復旧に係る工事請負費等の減額	<b>5 災害復旧債 補正額 ▲ 3,000 千円</b> (1) 補正理由 歳出を減額することに伴う減額補正
<b>4 公立学校施設現年発生補助災害復旧事業</b>	
<b>補正額 ▲ 3,649 千円</b>	
(1) 補正理由 今後、執行見込みがないため減額補正  (2) 内容 災害復旧に係る工事請負費等の減額	<b>6 文教施設災害復旧費補助金 補正額 ▲ 2,400 千円</b> (1) 補正理由 歳出を減額することに伴う減額補正

【学校教育課】

歳 出		歳 入	
<b>1 学校給食費負担軽減事業</b>			
補正額▲10,000千円			
(1) 補正理由 執行残の減額			
(2) 内容 各学校の行事等による給食不要日数等 実績に伴う執行残の減額補正			
<b>2 部活動地域移行推進事業（会計年度任用職員事業含む）</b>			
補正額 ▲ 7,500千円		中学校費補助金 補正額 ▲4,730千円	
(1) 補正理由 執行残額の減額補正		(1) 補正理由 歳出の減額に伴う減額補正	
(2) 内容 部活動指導員の雇用実績に伴う減額			
<b>3 スクールバス業務委託事業</b>			
(中学校) 補正額 ▲ 7,500千円		小学校費補助金 補正額 62千円	
(1) 補正理由 執行残の減額補正		(1) 補正理由 へき地児童生徒援助費等補助金において、タクシー路線も対象となったことによる増額補正	
(2) 内容 スクールバスの入札執行残及び部活動便の執行残による減額			
<b>4 鹿屋市奨学資金経費（共通）</b>			
補正額 ▲ 2,500千円		奨学資金寄附金 補正額 519千円	
(1) 補正理由 実績に伴う減額補正		(1) 補正理由 岩崎育英文化財団からの寄附に伴う増額補正	
(2) 内容 奨学資金新規申込者が想定より少なかったことに伴う減額			
<b>5 学校保健安全に要する経費</b>			
補正額 ▲ 1,180千円			
(1) 補正理由 入札執行残の減額補正			
(2) 内容 健診等入札執行残の減額			
<b>6 会計年度任用職員（事務局費）及び（保健体育総務費）</b>			
補正額 ▲ 4,450千円			
(1) 補正理由 実績に伴う減額補正			
<b>7 かのやICT教育推進事業</b>			
		地方創生応援税制寄附金 補正額 200千円	
		(1) 補正理由 企業版ふるさと納税寄附金として、LR株式会社からの寄附に伴う増額補正	

歳 出		歳 入	
<b>8 看護学科管理運営経費（鹿屋）（看護専門学校）</b>			
<p style="text-align: center;"><b>補正額 ▲2,000 千円</b></p> <p>(1) 補正理由 非常勤講師の報酬不用額の減額補正</p> <p>(2) 内容 新カリキュラムと旧カリキュラムが混在しており、新カリキュラムにはない科目を授業時間に組み込みを行ったものや、講師依頼する予定のものを専任教員へ割り当てたことによる不用額の減額補正</p>			
<b>9 看護学校施設整備事業（鹿屋）（看護専門学校）</b>			
<p style="text-align: center;"><b>補正額 ▲ 5,250 千円</b></p> <p>(1) 補正理由 入札執行残額の減額補正</p> <p>(2) 内容 看護専門学校大規模改造空調復旧工事設計業務委託費（建築、設備）の入札執行残額の減額補正</p>		<p><b>1 看護専門学校債 （合併特例債）補正額 ▲4,000 千円</b></p> <p>(1) 補正理由 看護専門学校大規模改造空調復旧工事設計業務委託の入札執行による減額補正</p>	

【生涯学習課】

歳 出		歳 入	
<b>1 文化会館長寿命化事業</b>			
		<b>補正額 ▲4,075 千円</b>	
<p>(1) 補正理由 舞台照明設備改修工事及び設計委託料の入札執行残による減額補正</p> <p>(2) 内容 減額：設計委託料 ▲1,075 千円 舞台設備改修工事費 ▲3,000 千円</p>			
<b>2 公民館等施設老朽化対策促進事業(生涯学習施設費)(中央公民館)</b>			
		<b>補正額 ▲14,810 千円</b>	
<p>(1) 補正理由 電気設備改修工事及び空調設備工事の執行残による補正</p> <p>(2) 内容 吾平振興会館の電気設備改修工事 高隈地区交流促進センターの空調設備工事 上記工事の執行残</p>			
<b>3 鹿屋寺子屋事業(生涯学習施設費)(中央公民館)</b>			
		<b>補正額 ▲1,300 千円</b>	
		<p>(1) 補正理由 再編交付金等事業基金繰入金 減額</p>	

議案第16号

令和6年度鹿屋市一般会計当初予算について

鹿屋市教育委員会の行政組織等に関する規則(平成18年鹿屋市教育委員会規則第2号)第10条の規定に基づき、別紙のとおり会議に付議する。

令和6年2月19日提出

鹿屋市教育委員会  
教育長 中野 健作

(別 紙)

(提案理由)

令和6年度鹿屋市一般会計当初予算のうち教育委員会の所管に係る分について、議会に提出したいので、本案を提出するものである。



鹿屋市教育委員会 令和6年度当初予算（案）総括表

（単位：千円）

	課名等	経費	令和5年度	令和6年度(案)	増減	令和6年度の主な事業(新たな取組等)
1	教育総務課	経常	1,301,937	1,323,930	21,993	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 小中学校の管理 343,712（夏季休業中における学校の灌水等作業委託）</li> <li>○ 小中学校施設の大規模改造 533,387（西原台小:工事委託、鹿屋東中:設計委託等）</li> <li>○ 教育改革の推進 897（学校規模適正化検討委員会 等）</li> <li>○ 鹿屋女子高の活性化 14,164（短大連携によるアカデミックインターシップ<sup>o</sup>、鹿屋体育大との連携による部活動講習会 等）</li> </ul>
		政策	1,606,045	790,059	▲ 815,986	
		計	2,907,982	2,113,989	▲ 793,993	
2	学校教育課	経常	1,116,440	1,138,515	22,075	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ グローカル教育推進事業 4,564（台湾との協定校増、台湾交流、九州英語教育研究大会本市開催）</li> <li>○ 中学校部活動地域移行推進事業 22,501（部活動地域移行に係る業務委託）</li> <li>○ 学校給食費負担軽減事業 499,891（児童生徒分給食費全額補助※要保護世帯除く）</li> <li>○ かのや授業力向上事業 22,225（学力向上先進地派遣及び教職員が行う研修会）</li> </ul>
		政策	436,326	848,917	412,591	
		計	1,552,766	1,987,432	434,666	
3	学校教育課 看護専門学校	経常	49,448	55,902	6,454	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 管理運営 11,218（非常勤講師の報酬、報償費の改定）</li> <li>○ 学校施設整備 改修工事関係 90,966（実習棟の屋根外壁防水工事やトイレ改修等）</li> <li>○ 教育施設整備 1,134（校内演習用備品購入等）</li> </ul>
		政策	28,778	93,268	64,490	
		計	78,226	149,170	70,944	
4	学校教育課 鹿屋女子高	経常	539,128	549,503	10,375	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 管理経費 78,800（パソコン補償保険 等）</li> <li>● 教職員経費 4,795（パワーアップ研修、赴任旅費 等）</li> <li>○ 学校実習用備品整備費 4,062（バスケットゴール修繕、製氷機(保健室)・ミストファンの購入 等）</li> </ul>
		政策	2,743	4,062	1,319	
		計	541,871	553,565	11,694	
5	生涯学習課	経常	172,545	201,413	28,868	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 市民交流センター芸術・文化学習プラザ費 59,914（公民館講座移転に伴う経費 2,738）</li> <li>○ 文化会館長寿命化事業 111,391（空調総工事関係費分）</li> <li>○ 大隅総文祭事業 5,308（高校生文化部の発表の場の提供(ミニ総文祭)、・出土品の展示(岡崎古墳群等) 等）</li> </ul>
		政策	134,600	166,132	31,532	
		計	307,145	367,545	60,400	

6	生涯学習課 中央公民館	経常	157,952	167,411	9,459	○ 各種講座(市民講座、短期講座、高齢者大学等) 7,040 ○ 施設老朽化対策促進事業(花岡地区公民館外 11 施設) 162,473 (西原地区学習センター空調・照明の改修 158,348) ○ 鹿屋寺子屋事業 7,051 (シンポジウム 693)
		政策	85,618	185,511	99,893	
		計	243,570	352,922	109,352	
7	生涯学習課 文化財センター	経常	13,118	15,384	2,266	● 会計年度任用職員経費 13,067 (輝北歴史民俗資料館の資料整理に伴う人件費 3,738) ○ 岡崎古墳群整備事業 5,423 (令和元~5年度の調査結果をまとめた報告書作成) ○ ふるさとの文化で繋ぐまちづくり事業 6,658 (指定有形文化財の3次元データ作成に伴う高性能パソコンの購入費 1,433)
		政策	11,582	14,285	2,703	
		計	24,700	29,669	4,969	
	教育委員会 合計	経常	3,350,568	3,452,058	101,490	● 経常経費…現在の行政サービスや行政水準を維持していくために経常的に必要となる経費(例:庁舎管理費、職員人件費、生活保護費) ○ 政策経費…政策的な判断のもと、新たな行政サービスの開始による経費や現行の行政サービスや行政水準の向上を図るために投入する経費(例:新規施設開設、小中学校大規模改修)
		政策	2,305,692	2,102,234	▲ 203,458	
		計	5,656,260	5,554,292	▲ 101,968	

### 【予算編成の基本的な考え方】

予算編成に当たっては、第3期鹿屋市教育振興基本計画の基本理念「未来を担う心豊かでたくましい人づくり」の実現を目指すため、

基本目標①「知・徳・体を調和的に育む教育の推進」に向け、

- ・小中学校の大規模改修やトイレの洋式化
- ・台湾との協定校拡充による英語教育の推進
- ・先進地視察や教職員の研修等による授業力向上  
等に必要な経費を計上するとともに、子育てに係る保護者の負担軽減を更に図るため、
- ・小中学校の給食費の全額補助に係る経費を新たに計上した。

基本目標②「一人ひとりの個性が輝き活躍できる生涯学習社会の実現」に向けては、

- ・中央公民館の講座移転関連
- ・文化会館の長寿命化、学習センターの老朽化対策
- ・文化財資料の整理やデータ作成 等に必要な経費を計上した。

### 教育委員会全体の予算額

令和5年度：約5億6千万円 ⇒ 令和6年度(案)：約5億5千万円(対前年度比で約1億円の減)

# 報告(1) 鹿屋女子高総合選択制「アプリ開発」成果発表会の実施について

(教育総務課)

## 1 概要

- ・鹿屋女子高では、学校の魅力向上の取組の一つとして「総合選択制」(学科を問わず生徒が自身の興味関心や進路に応じて授業科目を選択できる制度)を導入している。
- ・本制度の科目の1つである「アプリ開発」において、生徒が実際に制作した空間を用いて、メタバース空間についてのプレゼンテーションを行い、その成果を発表したもの。

### 【出席者】

所属	出席者
鹿屋女子高	代表生徒 10名 情報ビジネス科教員
株式会社ロボネット・コミュニケーションズ	講師 代表取締役
市及び教育委員会	市長 教育長

## 2 発表内容

### 制作テーマ:「学校のお気に入り場所」-女子高入学希望者へ向けて-

女子高の入学希望者(中学生)へのPRを想定し、生徒が女子高内のお気に入りの場所や思い入れのある場所をVR空間に再現したもの。

- ①メタバース空間についてのプレゼンテーション
- ②メタバース空間体験

## 3 「アプリ開発」科目の概要

### (1) 授業の目的

最新技術の利活用を通して、コンピューターやデータの利用について知識を深めるとともに、「思考力」「創造力」「起業家精神」を育み、知識基盤社会に対応した「IT人材」を育成すること。

※R5年度受講者: 2年生6名 3年生15名  
(普通科3名 情報ビジネス科12名 生活科学科6名)

### (2) 主な授業内

- ・プログラミング入門
- ・メディアの特性と利用
- ・メタバース空間作成



発表の様子



授業の様子



(2) 国立台北教育大学教育実習（実績報告）及びかのやこども PR 大使台湾派遣について  
（学校教育課）

○ 令和5年度国立台北教育大学教育実習

読み込んで Photo をクリック  
2週間の写真をご覧いただけます。



1 期間 令和6年1月21日(日)～2月4日(日)

2 台北教育大学実習生・引率教授及び受入校

	Chinese Name	English Name	Passport Name
	陳湄涵	Jenny	Chen, I-Shan Jenny
鹿屋市鹿屋小学校	吳承穎	Amy	Wu, Cheng-Ying
鹿屋市鹿屋小学校	蔡淨閔	Mamie	Tsai, Ching-Min
鹿屋市寿北小学校	藍珮綺	Peggy	Lan, Pei Chi
鹿屋市寿北小学校	林佳雯	Evelyn	Lin, Jia-Wun
鹿屋市寿北小学校	周柏汝	Blue	Chou, Po Ju
鹿屋市寿北小学校	邱苡瑄	Sharon	Chiu, Yi Hsuan
鹿屋市田崎小学校	林欣蓉	Carol	Lin, Hsin-Jung
鹿屋市田崎小学校	陳致妤	Lisa	Chen, Jhih-Yu
鹿屋市田崎小学校	黃友佳	Yuki	Huang, You Jia
鹿屋市田崎小学校	劉怡彤	Rita	Liu, Yi Tong



3 内容

(1) 英語授業（計4回）

ア 台湾実習生1人で2回（教科書単元と異文化理解）

イ 台湾実習生1人とJTEで1回（教科書単元）

ウ 台湾実習生1人と担任で1回

(2) 授業参観及び各校行事等への参加

ア レセプション【1月22日（月）】

（ア）かのやこどもPR大使による進行

（イ）カンパチロウ出演、鹿屋市牛肉提供、カンパチ解体ショー

イ 寺子屋イングリッシュカフェ（市内全小学校から参加可能）50人参加

（ア）1月24日 15：30～（鹿屋小多目的ホール）

（イ）1泊2日 ホームステイ6家族受入（学生10人全員）

ウ 鹿屋子どもイングリッシュ観光バスツアーガイド 50人参加

（ア）1月27日～28日（午前：戦跡めぐり）（午後：バラ園、荒平天神）

※ Darkness and Brightness in Kanoya City

（イ）2泊3日 ホームステイ8家族受入（学生9人参加）

エ 女子高総合選択制授業（キャリア教育）、女子高イングリッシュカフェ50人参加

（ア）1月31日 14：30～17：30

（イ）女子高総合選択制（キャリア教育）

（ウ）女子高イングリッシュカフェ（なのはなホール）

（エ）1泊2日 ホームステイ9家族（学生9人参加）

オ 各小学校での教育実習送別会【2月2日（金）】



4 成果と課題

(1) 成果

ア 豊富な言語活動を共有することができた。また、全てのJTEを各小学校に配置したため、JTEを通じて鹿屋市内の小学校全てに還元された。

イ オールイングリッシュの授業を1年生でも理解できるように、充実した視覚教材や絵や書くことを使った表現による児童の回答を求め、簡単に日本語に訳すことなく授業が展開された。

ウ ホームステイ等を通じて、より市民に近い英語教育（異文化交流）が実現できた。1日～2日ではあったが、涙する別れもあり、見送りに来てくださるホームステイ先もあった。

(2) 課題

ア 鹿児島空港直行便のオープンとホテルからの移動手段（自転車と気候）

イ ホームステイ家族説明会の設定

⇒ 生涯学習課：我がYeahで気軽イングリッシュ講座（ホームステイ受入方）設定

○ 令和5年度かのやこどもPR大使台湾派遣

1 期間 令和6年2月19日(月)～2月22日(木)

2 派遣メンバー

(1) かのやこどもPR大使

	学校名	学年
1	鹿屋女子高等学校	2年
2	田崎中学校	3年
3	串良中学校	3年
4	串良中学校	3年
5	鹿屋中学校	1年
6	吾平小学校	6年
7	鹿屋小学校	6年
8	東原小学校	6年



(2) 引率者

学校教育課長 指導主事  
鹿屋中学校教諭 東原小学校教諭

3 目的

海外研修を通して、地球規模で様々な問題を考え、郷土の魅力を生かして、能動的に課題解決に向けた行動を起こすグローバル人材の育成を図る。

4 選考に当たって

(1) 一次選考(書類選考)

- ア 町内会、子ども会等に所属し、郷土のために積極的に活動をしている人材
- イ 平和の花束(英語部門)や鹿屋市小中学校英語弁論大会、グローバル・イングリッシュ・デイキャンプ、各種英語弁論大会及びトピックトーク等の英語教育に関連する事業に参加している人材
- ウ 台湾派遣にて、発信したい郷土の魅力と理由を明確に持っている人材
- エ 今後、郷土や世界の課題解決に向けて貢献したいことを明確に持っている人材

(2) 二次選考(日本語面接・英語3分以内プレゼンテーション「鹿屋市の魅力発信」)

5 行程

2/19(月)1日目	2/20(火)2日目	2/21(水)3日目	2/22(木)4日目
<ul style="list-style-type: none"> <li>○鹿児島中央駅集合 7:15...</li> <li>○鹿児島中央駅発 7:32...みずほ602</li> <li>○福岡空港着 8:51...</li> <li>○地下鉄</li> <li>○国際線行バス</li> <li>○福岡空港発 12:15...</li> <li>○桃園国際空港着 13:50...</li> <li>○移動 14:50...</li> <li>○チャンダウバイリンガル小学校着 16:30</li> <li>○歓迎の歌 16:40-16:50</li> <li>○歓迎スピーチ</li> <li>○歓迎オーケストラ演奏</li> <li>○校長あいさつ</li> <li>○ダンス発表</li> <li>○PR大使あいさつ</li> <li>○バイオリンソロ演奏</li> <li>○夕食会 18:00-20:00</li> <li>○ホームステイ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○チャンダウ小学校登校 8:00</li> <li>○キャンパスツアー 8:00-8:50</li> <li>○授業(小) 9:05-11:40</li> <li>※5年生英語授業参加</li> <li>※5年生授業・給食</li> <li>※<b>プレゼンテーション</b></li> <li>○授業(中) 9:00-12:00</li> <li>※Lily:G7 C1 授業</li> <li>※Rion,Saya,Takeru 授業:G78 C1</li> <li>※給食</li> <li>※<b>プレゼンテーション</b></li> <li>○授業(高) 9:00-12:00</li> <li>※Risa:G11 C1 授業</li> <li>※<b>プレゼンテーション</b></li> <li>○昼食・写真撮影 12:00-12:30</li> <li>○写真撮影(8HF 8Ss) 12:45</li> <li>.....</li> <li>○<b>国立台北教育大学到着</b> 14:15-15:30</li> <li>※キャンパスツアー</li> <li>○大学講義参加</li> <li>※<b>プレゼンテーション</b></li> <li>※鹿屋市教育実習生対面</li> <li>○ホームステイ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○<b>国立台北教育大附属小登校</b> 8:00</li> <li>○キャンパスツアー 8:20-9:20</li> <li>○授業(小)</li> <li>※バイリンガル保健授業(3B) 9:30-10:10</li> <li>※6年生英語授業 10:30-11:10</li> <li>※5年生英語授業 11:20-12:00</li> <li>⇒ <b>プレゼンテーション</b></li> <li>○<b>Longman JHS 登校</b> 9:30-10:30</li> <li>○バイリンガル音楽授業参加 10:20-11:05</li> <li>○バイリンガル数学授業参加 11:15-12:00</li> <li>○NTUE Welcome Party 12:00-13:00</li> <li>NTUE、NTUEES...</li> <li>○台北市内ツアー (8Ss/2Ts)</li> <li>○<b>台北市教育委員会視察</b> 課長・指導主事</li> <li>○ホームステイ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○台北FXホテル(台北富驛) 4:45集合</li> <li>※専用車 5:00出発厳守</li> <li>○桃園空港着 6:00...</li> <li>○桃園空港発 8:10...</li> <li>○福岡空港着 11:15...</li> <li>○昼食(各自)</li> <li>○博多駅発 15:00</li> <li>○鹿児島中央駅着 16:27</li> <li>○鹿児島中央駅解散 16:45</li> </ul>

### (3) 看護専門学校生の接遇マナー教育について

(学校教育課 鹿屋看護専門学校)

#### 1 目的

看護の対象を尊重し、倫理に基づいた豊かな人間性を育み、看護学生としてより良い人間関係の形成と、状況に応じた行動を身につけることができる。

#### 2 開催日

令和6年1月9日(火) 14:40~16:10

#### 3 場所

学校内 講堂

#### 4 講師

株式会社マイナビ メディカル情報事業部 田中愛莉 氏

#### 5 参加者

学 生 85名(1年生28名、2年生29名、3年生28名)

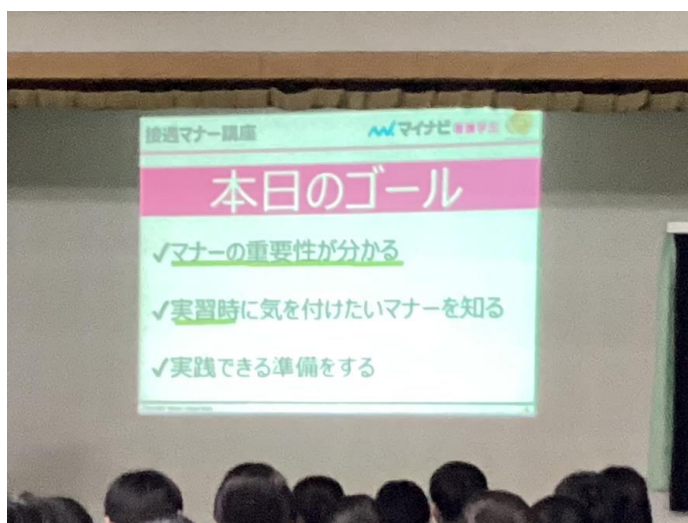
職 員 13名

合 計 98名

#### 6 内容

○臨地実習における接遇マナー

○社会人としての接遇マナー



(4) 第66回卒業式の実施について

(学校教育課 鹿屋女子高校)

1 日時

令和6年3月1日(金) 午前9時30分～11時

2 場所

本校体育館

式次第	
1	開式のことば
2	国歌斉唱
3	卒業証書授与
4	校長式辞
5	鹿屋市教育委員会告辞
6	来賓祝辞
7	P T A会長祝辞
8	祝電披露
9	送辞
10	答辞
11	卒業式の歌
12	校歌斉唱
13	閉式のことば

3 卒業生

普通科	38名
情報ビジネス科	62名
生活科学科	59名
合計	159名

4 進路

進路先	令和5年度予定		令和4年度実績	
	生徒数(名)	割合	生徒数(名)	割合
進学	135	84.9%	115	75.2%
就職	18	11.3%	27	17.6%
公務員	6	3.8%	11	7.2%
合計	159	100.0%	153	100.0%

令和6年2月1日現在

(5) 鹿屋市美術展について

(生涯学習課)

1 開催期間及び場所

【会期】 令和6年1月27日(土)～2月4日(日) 9日間  
 【会場】 リナシティかのや(2階)ギャラリー、研修室1・3

2 出品状況等

回数	第39回	第40回	第41回	第42回
総出品数(うち公募)	225点(194点)	257点(226点)	227点(199点)	206点(184点)
ジュニア部門	418点	398点	409点	379点

3 開催期間来場者数 1,662人

4 第42回入賞作品

鹿屋市長賞



部門	氏名	題名
洋画	長崎 雄二	息吹・田崎池にてII

鹿屋市教育委員会賞



部門	氏名	題名
写真	河野 純一	台風一過

5 開催状況



【オープニングセレモニー】



【会場内】



## (6) 中央公民館等市民講座について

(生涯学習課 中央公民館)

### 1 趣 旨

市民の生涯にわたる学習活動の支援のため、青少年から高齢者まで全ての市民を対象に生涯学習の機会の充実を図り、学習意欲の向上と社会生活を営むうえでの知識・技能の向上をめざすとともに学習活動を通して地域づくりに資する。

### 2 講座数

全98講座 (13館) 1,153人の参加

### 3 回 数

8回 (令和5年6月～令和6年1月)

### 4 その他

短期講座 (104講座 1,660人)

高齢者大学 (11講座 403人)

※串良・細山田・上小原は合同

### ○ 中央公民館 市民講座の様子



写真が上手くなる!



思い出のメロディー



ウクレレ入門



カラーセラピーでリフレッシュ



スマホ・便利家電講座



暮らしの中の書道



クラフトバンドでつくる生活雑貨



心あたたまる絵手紙入門



かわいい陶芸



親子リトミック



ハングル初級講座



ベネチアンガラス教室